

より便利に、使いやすく!ポータル機能搭載と 👊 Blackboard@Tamagawa バージョンアップのお知らせ

Blackboard @ Tamagawa は、2006 年 4 月からバージョンアップし、これまでの e ラーニング 機能に加え、ポータル機能を搭載します。キャンパス内の様々な情報が学生へ提供され、学生は各 自の MyPage から自分に関する情報を確認できるようになります。また、教員向け MyPage にもパー ソナライズされた情報が表示されます。

# Blackboard@Tamagawa の特色

- (1)操作が簡単・・・特別なスキルを要求しません。
- (2) 授業(コース) ごとに必要な機能だけを組み 合わせて使用できます。
- (3) インターネットに接続している PC

(Windows、Macintosh) の推奨ブラウザ環境を満 たせば、特定のソフトウエアを必要としません。

- (4) マルチ言語対応・・・同システム内にて日本 語・英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・イ タリア語・中国語を利用できます。
- (5) 授業 (コース) だけではなく、学科・学年・ クラブ・委員会など任意のグループでも同様の機能 を活用できます。



Blackboard@Tamagawa ログインページ

- (6) ポータル機能を搭載し、キャンパスの様々な情報の一元確認ができます。
- (7) ポートフォリオ (研究成果・論文・レポートなど、学生個々の重要な達成事項ファイル) を集 約提示できる管理システムを完備しています。

授業コース作成のご依頼は、メディア教育推進室までご連絡ください。 すぐにコースをご利用いただけるよう、手配いたします。

授業外グループでも Blackboard を利用できます。気軽にお問い合わせください。

メディア教育推進室

: 042-739-8820 Tel

e メール : bbhelp@tamagawa.ac.jp

# MyPage の概要

02

MyPage には、学内の様々な部処からの情報、指導・参加中のコースやグループからのアナウ ンス、自分で入力した予定や大学行事予定が集約され表示されます。学生はこれらに加え、学生 呼び出し、学生 Web メールの新着情報、休講・教室変更が一括して確認できます。



# (a) My コース:



授業のコースは、このタブに集約されます。 自分の指導中のコース・参加中のコースー 覧が表示されます。

### (b) My グループ:

Myグループ



学内情報

所属しているグループへのアクセスはこの タブから行います。

### (c) 学内情報:

MyTool

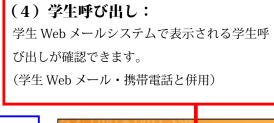
学内情報(教職員)

【学生・教員



学生向けの学内 Web へ

#### 【学生ポータル機能】



# (6) 休講・教室変更:

任意の学部学科を選択して、休講・教室変更 情報が確認できます。

(学生 Web メールと併用)

# 【共通機能】

#### ウンス:

授業 (コース) や所 ブループ、サーバ管 3知らせが集約され、

らの情報が表示され

| 諸示板と併用)

# /ンダー:

た予定のほか、主な 2、参加している授業 らの予定が集約され、 ができます。



## (d)学内情報(教職員):



ページリンク集です。



教職員向けの学内 Web ページリンク集です。

# (e) MyTool:



お気に入りサイトを登録・メモなど、ユー ザが自分でカスタマイズできるページです。

# Blackboard@Tamagawa 😘 2005 年度の結果

2005年度 Blackbord@Tamagawa 活用率と コース統計結果をご報告します。2005年度春 学期、秋学期を通しての活用率は35.4%とな りました。昨年度結果と比較すると、約2倍の 増加率となります。

本年度、特に増加が顕著だったのは、農学 部、工学部です。両学科では、従来の講義ス タイルの科目だけでなく、実験・実習科目で も Blackborad の利用が始まりました。対面授 業内では、授業内でしかできない実技を行い、 Blackborad にて予習・復習を行うといった、 授業補完としての活用が進んでいます。

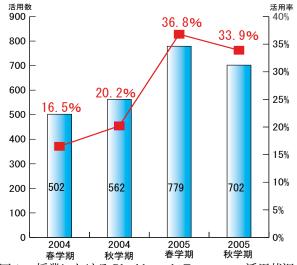


図1. 授業における Blackboard@Tamagawa 活用状況

①授業数:正式に登録され、開講された授業コード数

②活用数:①の授業のうち、Blackboard を活用した授業コード数

③活用率:授業のうち、Blackboard を活用している割合 (= ②÷①×100)

表 1. Blackboard@Tamagawa 経年統計(コース数等)

		. 1 . 1010	acroo	aruc r	amage	iwa 雅士	-/IV L II I	( -	八奴寸	<u> </u>						
	2004 春				2004 秋				2005 春				2005 秋			
学部	コース 数	受講者 のべ数	教員 実数	活用率	コース 数	受講者 のべ数	教員実数	活用率	コース 数	受講者 の の が数	教員 実数	活用率	コース 数	受講者 のべ数	教員実数	活用率
文学部	116	3,863	36	21.9%	108	4,122	42	26.7%	198	8,328	61	45.9%	183	7,011	62	39.3%
農学部	11	753	7	5.0%	9	707	6	5.0%	39	2,189	17	19.4%	36	1,878	20	18.5%
工学部	23	900	14	6.9%	25	1,614	19	9.8%	78	3,854	37	27.2%	77	3,482	40	28.1%
経営学部	241	7,480	48	88.3%	240	6,360	65	98.1%	224	6,567	65	100.0%	225	5,812	65	99.2%
教育学部	28	1,109	11	7.9%	31	1,336	10	1 4.5%	45	2,086	19	17.0%	48	2,188	19	18.4%
芸術学部	20	784	10	2.5%	15	698	12	4.4%	48	2,087	27	24.0%	31	1,600	22	11.8%
大学院	4	12	0	0.8%	4	9	0	0.8%	30	112	0	19.5%	20	82	1	19.5%
コア/歌剧開送料目	19			10.2%	21			11.9%	49			25.6%	49			23.8%
総計	462	14,901	126		453	14,846	154		711	25,223	226		669	22,053	229	

- (注) ①コース数: 教室での対面授業を1コースとして、授業コード区分別(各学部、コア/教職共通科目)に集計。
  - ②受講者のべ数、教員実数:利用者を所属学部別に集計。 ③活用率:各学部開講授業コードを元に集計。(図1.注釈参照)
  - ④コース数と活用率の違い:コース数は、Blackboard 利用対面授業数を把握する目的で集計。

活用率は、全授業中の活用の割合を把握するため、授業コードを元に集計。

### 編集後記

Blackboard@Tamagawa は、ポータル機能を搭載すること により、学生のアクセス率はさらに高まることが予想されま す。また、教材作成の面では4月より Macromedia Breeze を導入。Live ミーティング機能、PowerPoint を利用した 動画作成など、より授業教材の幅が広がります。今後とも、 Blackboard@Tamagawa をご便利にご活用ください。

e-Education NewsLetter 2006 Vol. 1 2006年4月発行

玉川大学

eエデュケーションセンター メディア教育推進室

東京都町田市玉川学園 6-1-1 Tel: 042-739-8820

Fax: 042-739-8825

e メール: bbhelp@tamagawa.ac.jp

URL: http://blog.tamagawa.ac.jp/e-education/